

や 広報
お

10 No.514 平成 24 年
月号

2012
ぎふ清流国体
輝け はたけ だれもが主役



デモスポ
ウォーキング



9月30日、2012 ぎふ清流国体（第67回国民体育大会）のデモンストレーションとしてのスポーツ行事「ウォーキングプログラム」が開催され、町内外から約250名の方が参加しました。

当日は、人道の丘をスタートし、新旅足橋をゴールとする約3.5 kmのコースで行われ、思い思いのスタイルで景色を楽しみながらウォーキングするみなさんで賑わいました。

吉田 茂 国際交流基金

第10回 八百津町中学生海外派遣事業

井の中の蛙、大海をも知る～中学生海外派遣研修を終えて

団長 教育課長 青山 孝 平

8月26日朝、午前7時頃目覚める。昨夜、10日間の中学生海外派遣研修から帰国したばかりのはずだが、はてさて、昨日までのことは夢だったのか…本当に自分は米国まで行ってきたのかな？そんな思いに浸った朝でした。

8月16日朝の出発式から25日夜の解団式まで、その一瞬一瞬がめまぐるしく、見るもの・触れるもの・感じるもの全てが人生55年で初めての経験ばかり、まして生徒たちには尚更のことであつたでしょう。

あ～っ、自分たちは本当に良い経験をさせてもらったんだなあ、そして生徒たちは良い思い出も苦い思い出も含めて、この貴重な経験を生かし、これからの自分の将来に何らかの形で役立てばいいなあ、改めてそう思わずにはいられません。

さて、ここでこの研修を少し振り返ってみたいと思います。

2002年にスタートした八百津町の中学生海外派遣研修も今年で記念すべき10回目を迎えた。20名の定員を大幅に超える希望者を願っていたが、1名足りない19名の応募を受け、選考会を経て19名（八百津中学校15名・八百津東部中学校4名、男子9名・女子10名）全員参加できることが決定した。今年は、例年に比べ男子の参加が多く、非常に楽しみで頼もしさを感じた第1回目の説明会であつた。4回に亘る事前研修で、米国の文化や生活についての知識を得、英会話の練習やJAPAN NIGHT PARTYで披露する出し物の打合せなど、万全の準備を整え、結団式そして8月16日の出発式を迎えることとなった。

いよいよ8月16日出発の朝、引率者を含めた23名が期待と不安を胸に、緊張感を持ちながらバスへ…でも生徒たちは意外とリラックスモードかな？

バスの車中では添乗員さんから出国・入国などの手続きや書類の書き方などを教わり、セントレア到着。スーツケースを預け、手荷物チェック・出国審査等を受け、いよいよ飛行機に搭乗。約12時間という長旅も、各座席に配備されている先進のタッチスクリーン・デジタル・エンターテインメント・システム(?)でお好みの映画やゲームを楽しみ、併せて4回程度の機内食サービスがアクセントとなり、デトロイト空港まで「あつという間」と言う訳にはいかなかったが、十分に機内生活を満喫できた。

飛行機を乗り換え、ワシントンDCのR.レーガン・ナショナル空港に到着。可愛い女の子の『WELCOME YAOTSU GUESTS』の横幕に出迎えられ、遂に米国に着いたんだなと実感した。生徒たちもこれから始まる研修の最大の目的であるホームステイへの期待と不安で少々神妙な面持ちに？

空港からバスでホストファミリーが待つホテルまで。と我々が乗り

込んだバスの乗り口の上部のナンバーを見ると、何と「802」で

はないか。偶然か必然か…これは幸先良くやおつと縁があると早速カメラでパチリ！

そして、ホテルで出迎えてくれたホストファミリーたちの歓迎ぶりと言ったら、一言で表すと“米国らしい”…年々派手になっているらしい。風船、横断幕や歓声、家族総出のお出迎えに生徒たちの顔も緊張から笑顔へ変わる。これから6日間のホームステイ、みんな積極的に楽しくネ！と送り出した。



一晩明けた朝、生徒たちの表情をうかがうと、みんなそれぞれ笑顔で昨夜の食事や家の様子など情報交換。今日からはホストファミリーも加わって大型バスの中はほぼ満席状態。そして、ワシントンDCの市内見学へ。リンカーン記念堂、ホワイトハウス、スミソニアン航空宇宙博物館、連邦議会堂、大聖堂など米国の政治・歴史・文化の中枢や拠点を成している建造物の外観や広々とした内部を見学し、テレビでしか見たことのない光景を目の当たりにし、そのスケールの大きさに圧倒される。特に、スミソニアン航空宇宙博物館では人類が初めて月面に降り立ったアポロ11号や、月の石にも触れられ、帰国してすぐ当時のアームストロング船長の訃報を聞き、「1人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては大きな飛躍だ」と語ったその歴史的な場面と少しでも接触できたことに深く感激をしている。

3日目と4日目は土日のため、生徒たちはホストファミリーと丸2日間過ごすことに。どんな2日間になるのか…不安げな生徒や心待ちにしてニコニコしている生徒たちを見送る。体調には気をつけ、楽しく過ごしてほしいと。

さて、土日をホストファミリーと過ごした生徒たち、果たしてどんな顔で現れるのか?…一様にみんな楽しく過ごせたようで、明るい顔・顔・顔。ただ、日本語が恋しかったのか、バスの中での会話が弾む。



その日の午後は、今回の研修のもう一つの大きな目的であるホロコースト記念博物館へ。最初に、幼い頃に祖父母や父母たちと一緒にナチスドイツからの迫害から逃れたJill Pauleyさんと通訳のYoko Spaulding（日本人）さんのお話を伺い、当時の悲惨な様子に心を痛めながら、その後の写真や資料の展示、フィルム映像などを見て回った。私は、以前ドイツ・ミュンヘンにあるダッハウ収容所を見学したことがあり、その異様なまでの建物の内部や犠牲者の遺物、実際に処刑されたガス室や処刑台等を見た記憶が思い出された。このようなことが過去に本

当に起こったんだという思いと二度とこうしたことを起こしてはならない、という思いが強くなり、残酷なフィルム映像の横に記してあった『杉原千畝』という名前を見つけ、そんな暗黒な時代の中で多くのユダヤ人を救った人の偉大さを改めて感じる事ができた。

ワシントンDCでの最終日となる6日目。我々の滞在先WoodbridgeにあるGar-Field Senior High Schoolへ。2,500人の生徒を抱える同校の校長と対面。その後、同校の警備員（Security）のRussel氏の案内により校内を見学。日本の中でも有数の大学のように施設設備が充実しており、何かにつけて規模も大きい。16歳から自動車の免許が取得できるため、生徒用の駐車場も含めて広大な敷地、また、校内はどの部屋も夏休みとは言え冷房バッチリで、非常に綺麗にしてある。託児所もあり、教師の子どもだけでなく、生徒（高校生ですよ!）の子どもも預かっているようである。さすが米国…敷地だけでなく心も広い?



午後4時頃からはJAPAN NIGHT PARTYの準備のため、会場となる近くの教会へ。お世話になったホストファミリーに喜んでもらえるよう、会場の設営や出し物の打合せなど、生徒たちも一生懸命。そしてまた緊張のときを迎える。午後6時過ぎからいよいよパーティーの始まり。最初に食事会。ピザやサラダ、デザートなどホストファミリーの手作りやデリバリーなどによって、量も半端じゃない。40分ほど食事を



取った後、生徒たちの出し物の本番を迎えた。宮ノ腰さんの進行により、あやとり・折り紙・習字をそれぞれ代表の生徒が説明し、ファミリーたちに生徒一人ひとりが英語を駆使しながら手取り足取り教えている姿…これには見ている我々も感動し、自然とシャッターを押し続けていた。特に心配したあやとりが好評で盛り上がり、また思いもかけぬ浴



衣の着付けも数名の生徒たちにより実現し、最後の生徒たちの合唱『時の旅人』の披露で、ワシントンでの最後の夜にふさわしい、また素晴らしいJAPAN NIGHT PARTYになったと、関係者一同、疲れの中に心地よい満足感が漂った夜となった。ホストファミリーもさぞ喜んで生徒たちと一緒に帰途に着かれたのでは。

翌朝は、いよいよホストファミリーとの別れの朝。生徒たちにはホームステイが無事に終わったという安堵感と別れという淋しさが交錯している様子。最後の別れを惜しみながら、写真撮影、涙を流しながら握手したりハグしたり。特にファミリーの幼い子どもたちが泣いているのが印象的だった。やっと慣れてきた頃に別れ…つらそうな生徒の顔もあちらこちらで見受けられた。

ホストファミリーに見送られ、研修の舞台もいよいよ憧れのニューヨークへ。

ニューヨークでは2日間に亘りメトロポリタン美術館・エンパイアステートビル・自由の女神像・国連本部などを見学し、最後の夜はブロードウェイでの本場ミュージカル鑑賞と、まさに夢のような時を過ごさせていただいた。ただ、我々が帰国する日の朝には、エンパイアステートビルの前で銃の乱射事件があり、そういった危険とも背中合わせだったということ、昨年と同様に“想定外は起こりうる”ということ、そのために各所で必ず行われていたセキュリティチェックの必要性も米国の一面として、改めて納得させられる出来事であった。

そして9日間滞在した米国ともいよいよお別れするとき。夢のような日々から現実が待っている八百津へと、徐々に頭の中を切り換えながら出国の手続きを済ませ、飛行機を乗り換え、デトロイトからセントレアに。生徒たちも初めは賑やかであったが、次第に睡魔に襲われたらしく静かに日本に到着。空港では、大変お世話になった添乗員の泉さんに感謝とお別れのあいさつをし、バスにてファミリーセンターに。解団式には保護者を始め大勢の方に出迎えをいただき、感謝、感謝。

何とか19人プラス4人、全員無事に帰って来ました。

このような機会を与えて下さった吉田茂様には深く感謝しますとともに、今後もこの事業が継続され、八百津町の子どもたちが研修を通じて国際感覚を醸成し、当町出身の杉原千畝氏の功績の偉大さを再認識し、平和の尊さを正しく理解することを願ってやみません。また、八百津町長を始め関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。



海外派遣事業に参加した中学3年生19人の感想

(順不同・敬称略)



八百津中
伊藤 菜々子

初めての海外ということで戸惑う事もあったけど、違う文化に触れることができてとても満足しています。今年は受験生でもあって、海外派遣でつちかった英語力など生かしていければいいなと思いました。このような貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。



八百津中
上野 仁士朗

中3の夏、初めてアメリカへ行きました。アメリカは日本より車や冷蔵庫やハンバーガーなど何もかも大きくてびっくりしました。異国の異文化の中で10日間生活してみて改めて日本の文化がどんなものなのかが感じられました。



八百津中
貝川 はるか

今回の研修でかけがえのない経験をしました。研修に参加しなければ会うこともなかったホストファミリーと過ごした日々など、アメリカで過ごした思い出は一生の宝物です。この研修に関わって下さったすべての人に感謝します。ありがとうございました。



八百津中
杉野 裕香

私はこの海外派遣で多くのことを学びました。自分の英語が通じるか心配だったけれど、ホームステイ先の家族は優しくしてくれました。また日本の食べ物やおもちゃも喜んでくれました。私は参加ができて、とても良かったです。ありがとうございました。



八百津中
岩井 葵

今回の海外派遣では、とても貴重な体験をすることができました。アメリカと日本の文化の違いを感じることができたので良かったです。ホームステイでは、少し困ることもあったけれど、ホストファミリーのみなさんと楽しく過ごすことができたので良かったです。



八百津中
前島 充稀

アメリカ研修へ行ってきた、とてもいい体験ができました。ホロコースト記念館やリンカーン記念館など、日本にはない、とても素晴らしいものを見ることができました。ホストファミリーとも仲良くなれたので、最高の10日間を送ることができて、楽しかったです。



八百津中
篠田 愛莉

海外派遣に行かせてもらってたくさんのお話を学び、今までにない楽しみを感じる事ができました。文化の違いも知る事ができました。この様な体験をさせてくださった、吉田茂さんをはじめ両親、引率の方に感謝したいです。ありがとうございました。



八百津中
長谷川 勇真

僕は、この研修で多くを学びました。そのうちの一つが英語への自信です。会話をするうちに自分にでもできるという実感が湧いてきて、自分でも意識しないうちに普通の会話ができるようになっていました。僕は失敗から学び、どれだけ次に生かせるかが大切と学び、感じました。



八百津中
小川 幹仁

アメリカにいった一番印象に残っていることは、ニューヨークのことです。ニューヨークはいろんな人がたくさんいて夜も昼くらい明るくて日本の東京よりすごいと思いました。またこのニューヨークにいき、観光などしたいと思いました。



八百津中
長谷川 諒

僕は、この海外派遣を通していろんなことを学びました。自由の女神やホロコースト記念館などは、本当に貴重な体験でした。ホームステイでは、日本語が通じない環境を体験できて本当に良かったです。この海外派遣で学んだことを今後に生かします。



八百津中
渡辺 優香

私は、初めての海外でしたが、本当にすてきな体験ができました。アメリカは、日本とは全然ちがっていておどろくことばかりでした。

このような経験をさせてくださった、吉田茂さん、家族、ホームステイ先の方々には本当に感謝しています。ありがとうございました。



東部中
宮ノ腰友希

私は初めてアメリカに行き、とてもカルチャー・ショックを感じました。ホストファミリーと過ごす時間は不安でもあり、楽しくもあり、自分を一回り成長させてくれたように思えます。この貴重な体験を糧に、今後の学校生活や社会で生かせるよう頑張りたいです。



八百津中
日置 崇斗

アメリカ研修では、すべてのことが初めての体験でした。最初は、うまく相手に自分の気持ちを伝えることができるのか心配でした。しかし、ジェスチャーなどを使って工夫して伝えようとすれば、伝わりました。アメリカ研修で学んだ数々のことを大切にします。



東部中
佐藤 達也

今回の海外派遣研修で僕が思ったことは、英語の発音の違いです。授業で聞いている英語とは少し違った発音でした。海外派遣研修で1番楽しかったことは、ワシントンを観光したこと。このことはとても思い出に残りました。



八百津中
梅田 茉奈

私は、今回の研修で学んだ事があります。それは、英語が話せなくても、ジェスチャーを使えば向こうの人々と話すことができるということです。私は、英語があまり話せなかったけれど、ジェスチャーをつけたら話すことができ、うれしかったです。



東部中
大脇 清楓

私はアメリカ人とたくさん話すことができましたと思います。文で話すというよりは、知っている単語を並べて話しました。思っていた以上に通じ、とても充実したホームステイができました。この研修で学んだこと、本場で聞いてきた発音など将来に生かしたいです。



八百津中
飯田 友隆

今回のアメリカ研修を通してたくさんのことを学ぶことができました。今までとは全くちがう世界観が生まれてきたことが大きかったと思います。将来について考え方や思いが変わって今後についてとても勉強になった研修でした。



東部中
鈴木 文

私が一番心に残っているのはホームステイです。ホストファミリーはとても優しく接してくれました。心配していた英語も、ゆっくりジェスチャーを使いながら話してくれたので、たくさん会話ができました。とても貴重な体験ができてよかったです。



八百津中
福田 樹人

ぼくは、アメリカ研修に参加して、初めはホームステイで言葉がわかるのか、ぼくの話す英語が通じるのか、とても不安だったけど、ホームステイの方がわかりやすく話してくれたので、とても楽しかったです。とても良い体験になったので、これを生かして、がんばりたいです。



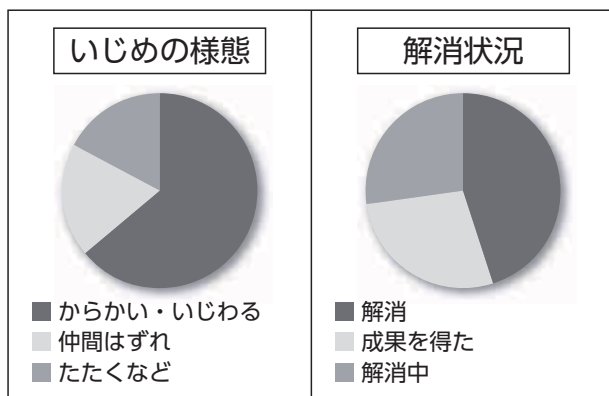
いじめを許さない学校・八百津をめざして

いじめは児童生徒が一定の人間関係のあるものから、心理的・物理的攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているものと定義されています。学校では「いじめはどの子どもにもどの学校においても起こりうるものである」と認識し厳しく対応しています。

八百津町立学校における4月～7月までに認知したいじめの件数は、小学校5件、中学校6件となっています。可茂管内では118件と報告されています。

主なものはからかい・いじわるです。

いじめ発見のきっかけは教職員の発見が4件、本人の訴えが3件、保護者からの相談が3件となっています。学校と保護者が協力し、解消に向けて努め成果を上げています。



学校では日常的にいじめ防止の取組をしています

1 魅力ある授業・学級・学校づくり

- ☆わかる・できる・楽しい思いが持てる授業や学級
- ☆児童会・生徒会活動など自発性、自治力の育成

2 人権の町八百津 生命や人権を大切にする指導

- ☆道徳、学級活動で具体的な実践を推進
- ☆発達や障がいへの理解を深める指導
- ☆教職員の人権感覚を高める取組

3 全ての教育活動を通した指導

- ☆自己指導能力を高める指導
- ☆自己肯定感を高める指導
- ☆ネットやメール等にかかる情報モラルの研修
- ☆教職員の研修

4 中学校に教育相談支援員を配置し効果を上げています。

学校における取組の実際

- ・教職員間で共通理解を図る会議や研修を行う。
- ・道徳や学級活動の時間で問題を取り上げる。
- ・カウンセラー、相談員、養護など積極的に活用
- ・教育相談週間等を設ける
- ・PTA 等関係団体とも協力する機会を設ける

保護者のための「いじめ兆候チェックポイント」

- ☐ 元気がなくなり□数も少なくなった。
- ☐ 学校へ行きたくないと言い出すことが増えてきた。
- ☐ 食欲がだんだんなくなってきた。
- ☐ 起床時、登校時体調の悪さの訴えがたびたびある。
- ☐ 学校から帰ってきたときの表情が暗くなった。
- ☐ 部屋に閉じこもり話をしなくなってきた。
- ☐ 学校や友達の話をすることが少なくなってきた。
- ☐ 衣服の汚れ、けがをして帰宅することがよくある。
- ☐ 持ち物がなくなることがよくある。
- ☐ 不要な電話がかかり、大人がでると切れてしまうことがある
- ☐ 家庭から金品をたびたび持ち出すことがある。

自己肯定感が持てる子に育てましょう



自己肯定感が持てると、他の人への思いやりが生まれるといわれています。他人を尊重する気持ちがあればいじめは生まれにくいでしょう。

乳幼児期・幼少期から自己肯定感を育てましょう
☆この時期に親（保護者）が有りのままの子を受け入れることで自己肯定感の芽が大きく育ちます。親・家庭の愛情が最も大切です。

避難

災害時には、町長が町民のみなさまに「避難準備情報」と「避難勧告」、そして「避難指示」を発令する場合があります。

災害対策基本法では、「災害が発生し、または発生する恐れがあって、人々の生命・身体を保護し、災害の拡大を防止することが必要な場合、市町村長が住民などに避難勧告・指示をできる」と定められています。



	発令時の状況	住民のみなさんに求める行動
避難準備情報 (要援護者避難)	要援護者※等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況	- 要援護者等、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難場所等への避難行動を開始（避難支援者は支援行動を開始） - 上記以外の者は、家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始
避難勧告	通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生が明らかに高まった状況	通常の避難行動ができる者は、計画された避難場所等への避難行動を開始
避難指示	- 前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 - 堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 - 人的被害の発生した状況	- 避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了 - 未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動

※要援護者とは、高齢者、障がい者、傷病者、乳幼児、日本語の理解が十分でない外国人の方々です。

「避難勧告」と「避難指示」の厳密な違いはかなり難しいですが、この2つはどちらも被害の危険が切迫してきた段階で実施されます。



「避難指示」は、特に「急を要すると認めるとき」に出すことができますとされていますので、**避難指示は避難勧告よりも強い呼び掛け**となります。避難勧告や避難指示の発令は、気象庁や国土交通省の観測データに基づき町が判断して出していますので、**避難に関する情報を無視することは大変危険な行為**でもあります。また、避難しても実際には被害が発生しない場合も当然あります。しかし、その時は被害がなくて良かったと思っただけだと幸いです。

災害が発生すると予想される時は早めの避難が大切です。いつでも避難が

できるような準備を心がけておいてください。また、避難勧告や避難指示がなくても、周囲の状況がいつもと違うなど、身の危険を感じた場合は自主的に避難しましょう。ただし、避難をする際は安全な避難経路を通るなど、十分注意してください。



シリーズ
包括支援
No.24



こんにちは 八百津町 地域包括支援センターです

～頑張りがすぎない介護をしましょう～



日本の在宅介護の現場では、介護する側にも介護される側にも「頑張らなくては!」という意識が強く働きすぎてストレスをためるケースが多く見受けられます。厚生労働省によると介護者の23%、およそ4人に1人が「うつ状態」にあるという報告があります。「介護うつ」にならないためには、ひとりで抱え込まないことが大切です。いくら頑張っても、ひとりでやれることには限界があります。自分の負担を減らすことを考えることは悪いことではありません。自分のからだところが元気でなければ、他者を助けることは難しいものです。疲れている自分をいたわる、よくやっているとほめる、ときにはごほうびをあげる、といったように頑張りがすぎない介護をしましょう。ひとりで抱え込まない為に、友人や知人に相談したり、町の介護者の交流会に出て情報交換するのもいいと思います。「こころの健康講演会」が下記のとおり開催されますので興味のある方は是非お申し込みください。

「心の健康講演会」

- テーマ 身近な心の病気「うつ病」について
- と き 12月7日(金) 午後1時30分～3時30分
- ところ 可茂総合庁舎5階大会議室
- 申込み 岐阜県中濃保健所 健康増進課 ☎ 0574-25-3111



< 11月 お元気サロンの予定 >

・14日、28日(水) お元気サロン八百津

と き 午前9時30分～11時30分
ところ 福祉センター(ファミリーセンター北側)

・7日、21日(水) お元気サロン福地

と き 午前9時30分～11時30分
ところ 福地第四公民館



< 11月 こころの相談の予定 >

・12日(月) 高齢者のための「こころの相談」 午後から (事前に予約が必要です)

こころの専門家の精神保健福祉士が、個別に対応し秘密は厳守します。

例えば…物忘れがみられるようになったが、どのように接してよいのかわからない。

眠れない・何もしたくない・食欲がない・忘れることが多くなった、対応の仕方がわからない等々ご相談ください。

みなさんは「高齢者虐待」について、ご存じですか? 暴力的な行為だけではなく、暴言や無視、いやがらせ、必要な世話をしない。高齢者のお金を使ってしまう等も含まれます。高齢者が自分の人生を自分らしく生活できるように、サポートしていきます。虐待の怖れがある場合は地域包括支援センターにご相談ください。

辻(社会福祉士)

役 場 か ら の お 知 ら せ

納期のお知らせ

● 10 月に納めるもの ●

保育料	9月分	10月10日
町県民税	3期分	10月31日
国民健康保険税	6期分	10月31日
介護保険料	6期分	10月31日
後期高齢者医療保険料	4期分	10月31日
水道料	10月分	10月31日
町営住宅	10月分	10月31日

● 11 月に納めるもの ●

保育料	10月分	11月12日
固定資産税	3期分	11月30日
国民健康保険税	7期分	11月30日
介護保険料	7期分	11月30日
後期高齢者医療保険料	5期分	11月30日
水道料	11月分	11月30日
町営住宅	11月分	11月30日

※口座振替をご利用の方は、残高確認をお願いします。

総務課からのお知らせ

「クッキーでクリスマスオーナメントづくり」について ～かも丸、かも美の男女共同参画推進委員会企画～

♡ ありがとうの気持ちを込めて ♡

日頃の「ありがとう」の気持ちを込めながら、親子で力を合わせ、クッキー生地を作り、クリスマスのオーナメントに仕上げましょう。作っている間、誰かの顔を思い浮かべ、気持ちを込めてプレゼントするのは、いかがですか！

ご参加親子を募集します。

この講座は、みのかも定住自立圏構想に基づき開催します。
8市町村から参加したみなさんと一緒に活動します。



- と き 12月15日(土) 午後1時～3時
- と ころ 川辺町中央公民館 調理室
(会場までは各自でお出かけください)
- 対 象 親子(パパ参加 大歓迎)
- 定 員 各市町村3組程度(全8市町村で20組)
- 参加費 1家族300円
- 持ち物 エプロン、三角巾、フキン、マスク
- 申込み はがき、電話、FAXまたは直接お申込みください。
参加者の名前・住所・電話番号をお知らせください。



申込みの締め切り期日 11月30日(金) ※応募多数の場合は抽選いたします。

□お問い合わせ先・お申込み先 八百津町役場2階 総務課 政策調整係
電 話 43-2111 (内線 2212)
F A X 0574-43-0969

総務課からのお知らせ

健全化判断比率等の公表について

平成 19 年 6 月「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、平成 19 年度決算から健全化判断比率・資金不足比率を公表しております。

今回は、平成 23 年度決算に基づいて算定した指標をお知らせします。

詳しくは八百津町ホームページ (<http://www.town.yaotsu.lg.jp>) に掲載しております。

□健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八 百 津 町	— (△ 10.75)	— (△ 28.62)	11.6	27.0
早期健全化基準	(15.00)	(20.00)	(25.0)	(350.0)
財政再生基準	(20.00)	(35.00)	(35.0)	—

※実質赤字、連結実質赤字とならなかったため「— (該当なし)」で表示し、参考までに黒字の比率を (△) で表示しています。

□資金不足比率

(単位：%)

特 別 会 計 の 名 称	資金不足比率	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	(20.0)
簡易水道事業特別会計	—	(20.0)
公共下水道事業特別会計	—	(20.0)
農業集落排水事業特別会計	—	(20.0)

※資金不足とならなかったため「— (該当なし)」で表示しています。



【用語解説】

- ・実 質 赤 字 比 率 一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。
- ・連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。
- ・実 質 公 債 費 比 率 一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率で、一部事務組合への負担金や公営企業会計に対する繰出金のうち元利償還金相当分なども要素に加えられています。
この比率が 18%を超えると地方債を発行する際に、国の同意ではなく、許可が必要になります。また、25%以上になると財政健全化団体となり一部の地方債の発行が制限され、35%以上になると財政再生団体となり多くの地方債の発行が制限されます。
- ・将 来 負 担 比 率 地方債の残高をはじめ一般会計等（普通会計）が、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。
- ・資 金 不 足 比 率 公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率です。
- ・標 準 財 政 規 模 自治体が通常の行政サービスを提供するために必要な一般財源をどの程度もっているのかを表す指標で、普通交付税と地方税が主なものです。
自治体の財政状況を一定の基準で分析する場合などに利用されます。

産業課からのお知らせ

森林の不正事案110番

～森林の違法開発等はありませんか～

- ・森林を伐採したり開発をする時には、事前に県または市町村への手続きが必要です。
ご近所などで不審な

「伐採」

または

「開発行為」

を発見されましたら、ご連絡ください！



不審な伐採
(開発行為)
をしている
人たちがい
ます!!



☐ご連絡先 八百津町役場 2 階 産業課 林業振興係 (☎ 43-2111 (内線 2255)) または
可茂農林事務所 (☎ 0574-25-3111 (内線 426)) へご連絡ください。

選挙管理委員会からのお知らせ

明るい選挙啓発ポスター町入選・佳作作品展を開催しています

八百津町明るい選挙推進協議会・町選挙管理委員会では将来の有権者である小・中学生に対して、政治と明るい選挙推進に関心を持ってもらうため毎年明るい選挙啓発ポスターを募集しています。

今年度は小中学校合わせて 107 点の応募があり、9 月 11 日に町ポスター審査会を行った結果、入選 20 点・佳作作品 27 点を選出しました。この入選・佳作作品を 11 月中旬までファミリーセンター 2 階通路にて展示しておりますのでご覧ください。



※なお町入選作品については 9 月 27 日に岐阜県で二次審査が行われ下記の方が入選となりました。

八百津小学校	6 年生	岡崎	昂奈さん
八百津小学校	6 年生	白木	由来さん
和知小学校	6 年生	浜渕	修一さん
久田見小学校	6 年生	各務	仁一朗さん
八百津中学校	2 年生	海老	朋美さん
八百津中学校	2 年生	後藤	舞子さん
八百津中学校	2 年生	佐藤	亜泉さん

information

お知らせ

11月の「加茂休日急患診療所」

3日(土)	田原医院	(☎53-5588)
4日(日)	木沢記念病院(伊佐治慶洋先生)	(☎25-2181)
11日(日)	野尻整形外科	(☎25-3500)
18日(日)	岐阜健康管理センター	(☎28-8425)
23日(金)	黒岩内科小児科クリニック	(☎26-0525)
25日(日)	太田メディカルクリニック	(☎26-2220)

※診療時間は、午前9時から午後5時までです。

関税務署からのお知らせ

関税務署 個人課税第一部門 ☎(0575)22-2237

○所得税の青色申告決算等説明会のご案内

関税務署では、青色申告をされている個人の方を対象に、決算や年末調整事務における留意事項等についての説明会を次のとおり開催します。

■と き 11月15日(木) 午前10時～12時

■ところ 関市若草通 2-1

わかくさ・プラザ(学習情報館多目的ホール)

○記帳・帳簿等の保存制度の対象者の拡大について

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

「消費生活広報啓発人材養成講座」の参加者募集

岐阜県環境生活政策課 ☎(058)272-8204

岐阜県では、悪質商法の手口などを寸劇で楽しく、わかりやすく啓発いただける方(18歳以上で岐阜県内に在住、在勤、在学で、出前講座により県民の方へ啓発を行う消費者啓発推進員として活動していただける方)を養成する全4回の講座を開催します。

■とき、ところ 午前9時30分～午後4時30分

1日目 11月25日(日) 多治見市文化会館

2日目 12月 8日(土) 多治見市文化会館

3日目 12月15日(土) 多治見市文化会館

4日目 1月19日(土) 多治見市産業文化センター

■受講料は無料です。

お申し込み、お問い合わせは 岐阜県環境生活政策課
〒500-8570(住所省略可)

T E L 058-272-8204

F A X 058-278-2605

メール c11260@pref.gifu.lg.jp

労働保険の手続きはお済みですか

岐阜労働局 総務部 労働保険徴収室
☎(058)245-8115

「一人でも労働者を雇用する事業主は必ず労働保険に加入しなければなりません」

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称です。臨時・アルバイト等であっても雇用した労働者は全て対象となります。

パートタイム労働者も、一週間の所定労働時間が20時間以上で、雇用見込みが31日以上である場合は雇用保険に加入しなければなりません。

加入手続きを行っていない事業主の方は、すぐに手続きをお願いします。

詳しくは、岐阜労働局 総務部 労働保険徴収室(☎058-245-8115)または、最寄りの労働基準監督署・ハローワーク(公共職業安定所)・労働保険事務組合へお尋ねください。

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

自衛隊美濃加茂地域事務所 ☎(0574)25-7495

●応募資格 (平成25年4月1日現在)

15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業者

(平成25年3月卒業見込みの者を含む)

【推薦採用試験】

■受付期間 平成24年11月1日(木)～12月7日(金)

■試験期日 平成25年1月12日(土)～

1月14日(月)までの間の指定する1日

■試験場所 陸上自衛隊高等工科学校(横須賀市)

■試験種目 口述試験、筆記試験(作文含む)、身体検査

■合格発表 平成25年1月18日(金)

【一般採用試験】

■受付期間 平成24年11月1日(木)～

平成25年1月7日(月)

■試験期日 1次試験：平成25年1月19日(土)

■試験場所 航空自衛隊岐阜基地(各務原市)

■試験種目 国語、社会、理科、数学、英語
作文(500字程度)

■2次試験期日 平成25年2月2日(土)～5日(火)

までの間の指定する1日

■合格発表 1次：平成25年1月28日(月)

最終：平成25年2月22日(金)

まちの話題



「米寿を祝う会」を開催

9月17日の敬老の日に先立ち9日(日)にファミリーセンター大ホールで「米寿を祝う会」を開催し88歳の方22名、家族や関係者ら合計約200名の参加をいただきました。



志授業「将来へ志を持とう」 ～八百津小学校～

八百津小学校の「志授業」が9月20日(木)に開かれラブリークイーン(株)会長の井上武さんを講師に迎え、5・6年生約60名が将来の夢や目標を持つ大切さを学びました。



交通指導所開設

～交通ママ・交安協八百津支部～

9月21日～30日の秋の交通安全運動期間に合わせ、初日の21日(金)に和知中山と久田見野黒の交差点で交通ママ・交通安全協会八百津支部による交通指導所が開設されました。

当日は、かわいらしいマスコットを配布し、交通安全を呼びかけました。

消防団夏季訓練

～八百津町消防団～

9月2日(日) 消防団夏季訓練を蘇水公園、潮南グラウンドの2会場で開催しました。

放水訓練のほか、車両の点検要領を再確認するなど、機械器具の取り扱いについてより知識を深める訓練となりました。



篠島交流会

～錦津小学校～

9月5日(水) 錦津小学校が毎年交流している南知多町の篠島小学校とB&G艇庫で交流を深めました。

海の子も初めて乗るカヌーには悪戦苦闘! まっすぐ進まず、回ってしまう度に大きな歓声が上がっていました。

棚田稲刈り

～北山、赤薙～

9月8日(土) 北山、赤薙の棚田で、棚田オーナー制度の稲刈りが実施されました。

当日は16組約60名のみなさんが参加し、オーナーになっている棚田の稲刈り体験を行いました。稲刈りを終えた後、管理していただいた農家のみなさんと交流を深めました。



メイトルのつばやき



夏休みの旅行

みなさんこんにちは！

最近とても涼しくなり、夜には微かな風を感じますね。ようやく、秋の季節が始まりました。私は、いつも日本の秋の美しさに深い感銘を受けます。紅葉の光景は本当にすてきなものだと思います。そして「わあ、今、こうして日本に住むことはとてもラッキーなこと！」と私は独り言をつぶやいています。

今回は、夏休み中のお話です。7月に入ってから、私は夏休みのことについて考え始めました。「どこに行こうか…」深く考えました。「海の近くに遊びに行こう！」と決めました。夫も海が大好きなので「ぜひ、海へ行きたい」と賛成してくれました。8月末に私たちは夏休みを

取り、息子のゾハーと一緒に淡路島まで行ってきました。行く前にインターネットで淡路島についていろいろな情報を調べました。その中で、



日本書紀では、淡路島が日本列島の最初であると明記されているという情報を見つけました。「いい所かな…」と思い、ますます行きたくなりました。そして、着いたホテルの壁には「日本のルーツ 国生み神話」と書かれた額が掛けてありました。

『昔、高天原という天上の国に、大勢の神々が住んでいた頃。神々は「まだ脂のようにドロドロとしている下界を、人が住めるような場所にするように」と、イザナギ・イザナミの二柱の神に告げました。大役を受けた二柱の神は、天と地との間にかけてた天の浮橋の上に立ち神々から授かった「天の沼矛」で下界をぐるぐるとかきまぜました。次第にこおる、こおると煮えたぎってくる下界。二柱の神が下界から矛を引き上げると、その矛の先から塩のしずくがしたたり落ち、だんだんと積もり固まって島となりました。これが「おのころ島」です。

二柱の神は島に降りると、二羽のセキレイに教えられる方法で結婚の儀式を行い、それから協力をして次々と国を生み出していきました。まず、一番最初に淡路島、次いで四国、九州、隠岐、壱岐、対馬、佐渡、そして最後に大倭豊秋津嶋（本州）が生まれました。これを大八島の国といいます。

日本はこうして誕生しました。』すごい、と私は思います。

さて、旅行期間中、幸いにも天気にも恵まれました。

湿度もそんなに高くありませんでした。最初の日、朝5時に出発しました。八百津から淡路島まで5-6時間ぐらいかかりますが、赤ちゃんを連れて行くので早く出発したほうがいいかなと思いました。

途中で3回、4回の休憩を取りました。淡路島の明石海峡大橋に着きました。その大橋は本州と淡路島を結ぶという橋です。1998年に開通した、世界最長の吊り橋です。淡路島の側の見晴らしの良い場所から明石海峡大橋のすばらしい光景を眺め、本当に感動しました。

今回の旅行は、ほとんどの時間を海で過ごしました。毎日、海で日没を見たり、泳いだり、ビーチでのんびりしたりしました。淡路島の玉ねぎをいっぱい食べました。

そして、鳴門渦を見ました。淡路島と四国を結ぶ鳴門大橋の足下です。雄大な鳴門海峡の太平洋と瀬戸内海から激しい潮の流れが滝のように押し寄せ、ぶつかり合っているのが「渦潮」です。

大潮の最速時には時速20キロにもなり、世界で3番目の速さと言われています。

最後に淡路島人形座も訪ねました。私は日本の人形浄瑠璃、文楽が特に好きです。イスラエルの大学では文楽についてたくさん学んできました。そして、名古屋大学でもその話題について研究しました。本当にすばらしいものだと思います。明治時代、淡路島では多くの人形座がありましたが現在一つしか残っていません。伝統的な美術もだんだん珍しいものになってきています。淡路島の人形座では人形の動き方について説明をいただき、文楽の演劇も見ました。そして、人形と記念写真を撮り、握手をしました…その演劇を見ながら、日本の伝統的な文化が本当にすばらしく洗練されたものだと私は思いました。



9月17日にユダヤ人の新年のお祝いがありました。今年は5773年になります。これから始まる新年はみなさんのご健康とご多幸を心よりお祈り致します。

メイトルさんへの質問は
meital@town.yaotsu.lg.jp までどうぞ！

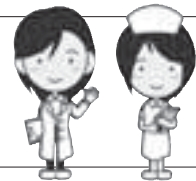
保健センターだより

平成24年11月の行事予定

	行 事	期 日	対 象	受付時間	場 所
母子保健	3 ヶ月児健診	6日(火)	H24年7月生まれ	13:00～13:05	保健センター
	1 歳 6 ヶ月児健診	6日(火)	H23年3月～4月生まれ	13:00～13:10	
	3 歳児健診	6日(火)	H21年10月～11月生まれ	13:30～13:40	
	BCG	6日(火)	H24年7月生まれ	13:50～14:00	
	乳幼児予防接種				乳幼児健診の問診票、予防接種の予診票は出生後にお渡ししたバッグに入っています。 転入の方はご連絡ください。
	四種混合+ヒブワクチン	13日、20日、27日(火)	予防接種スケジュールを個別にご覧ください。 不明な方は保健センターにご連絡ください。	13:00～13:20	
	ヒブワクチン + 小児用肺炎球菌ワクチン			～13:30	
	三種混合+ヒブワクチン			～13:40	
	三種混合			～13:50	
	ヒブワクチン			～14:00	
	小児用肺炎球菌ワクチン			～14:10	
	不活化ポリオ			～14:20	
	MR I	20日(火)	H19年1月～3月生まれ	13:00～13:10	
	MR II				
	※受付時間を過ぎると接種できません。				BCG・MR ワクチン接種後は27日以上の間隔をあける必要があります。ご注意ください。
	※保護者以外の方が連れてこられる場合は、事前に保健センターまでご連絡ください。				
	ベビーフッキングアフタービクス	7日(水)	※2日(金)までに電話予約してください。(定員20名)	13:00～13:05	
	マタニティスクールⅠ	14日(水)	※9日(金)までに電話予約してください。	9:30～ 9:40	
	ぱくぱく歯みがき教室	15日(木)	H23年7月～9月生まれ ※13日(火)までに電話予約してください。	9:30～ 9:40	
	1 歳半児歯科健診	22日(木)	H23年3月～4月生まれ	13:00～13:10	
	2 歳児フッ素塗布	22日(木)	H22年9月生まれ	13:30～13:40	
	乳幼児相談	20日(火)		9:30～11:30	
母子手帳交付	毎週水曜日		9:00～ 9:30		
成人保健	健康相談	7日、14日、21日(水)	町民の方	10:00～11:00	
	歯周疾患検診	22日(木)	40歳・50歳・60歳・70歳の方が対象です。 対象の方にはお知らせを通知しています。 ※詳しくは通知した、お知らせをご覧ください。	14:20～14:30 幼児の健診終了後となりますのでお待ちいただく場合もあります。	

☆子宮がん・乳がん施設検診についてのお知らせ☆

子宮がん・乳がん施設検診の受診期間は11月30日(金)までです。
施設検診を希望される方は、お早めに医療機関へ電話でお申し込みください。
なお、11月30日(金)前に受付を締め切る医療機関もありますのでご了承ください。



マイナス5才倶楽部

アルツハイマー型認知症を引き起こす原因物質と血糖値上昇との関係性が分かってきました！
血糖値は筋肉で処理されます。運動により筋肉量をアップさせ、高血糖を防ぎ、アルツハイマー型認知症を予防しましょう。この教室であなたも脳も身体もマイナス5才です！！

- と き：12月7日(金) 午前10時～(2回目以降は午前10時30分～)
毎週金曜 14回コース
 - ところ：ファミリーセンター 2 階 大研修室
 - 料 金：1 回 300 円(その都度いただきます)
 - 定 員：各 30 名(定員になり次第締め切ります)
- ※初回開催日の2日前までにお申し込みください。

参加者には初回と最終回に血液検査を無料で実施！

コレステロールや
糖尿病などの検査
ができます。



対象者
64歳以下の方

八百津町保健センター ☎ 43-2111

乳幼児健診や予防接種のお問い合わせは内線 2561・2562 へ

遠藤 優真

私たち結婚しました！ (9月受付分 敬称略)



教育委員、固定資産評価審査委員をお願いしました。
10月1日～

ひとのうごき			
平成 24 年 10 月 1 日現在			
人口	12,169 人		－ 24 人
男	5,918 人		－ 10 人
女	6,251 人		－ 14 人
世帯数	4,354 戸		－ 4 戸
増加	転入 7 人	出生 0 人	その他 1 人
減少	転出 17 人	死亡 15 人	その他 0 人

シルバー人材センター	
(8月分実績)	
件 数	70 件
就労人員	827(実 83) 人
就労時間	4,246.25 時間
受託金額	4,189,481 円

☆お問い合わせ、お申し込みは
社会福祉協議会内シルバー人材センター
☎ 43-4462 まで

敬
 贈入額
 郵票(優待)年月日
 下記の方へ郵票し補助金交付の委任を致しました。
 代表者名
 住所
 〒八百津町
 この面は郵票の額を入れてください。



【お問い合わせ】
可茂消防八百津出張所
☎ 43・0476

住宅用火災警報器は設置されましたか？

平成 23 年 6 月 1 日から、今お住まいの住宅にも
住宅用火災警報器の設置が義務化されています。



近年、住宅火災による死者が増加しています。火災による死者の 9 割は住宅火災での死者です。その死者のうち、6 割が 65 歳以上の高齢者となっています。また、死者の 7 割が逃げ遅れなのです。このような背景から、住宅火災での逃げ遅れを失くすために、住宅用火災警報器の設置が義務付けられるようになりました。

住宅用火災警報器の設置義務は、かけがえのない町民のみなさんの生命を火災から守るために決められたものです。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

注意!! 住宅用火災警報器の訪問販売

これに伴い、消火器と同様に悪質な訪問販売をする業者があらわれています。

※住宅用火災警報器は、電気店やホームセンターなどで容易に購入できるもので、消防署では販売していません。



幼児、児童等連れ去り事件などの未然防止

□セーフティファイブを、普段からよく言い聞かせておく。

1. 一人にならない
2. ついて行かない
3. 大声を出す
4. 近づかない
5. 話す

□子どもが遊びに行くとき、外出するときは必ず行き先を確認する。

- ・ 普段から子どもの遊び場、遊び友達、通園通学路など、子どもの行動範囲を把握しておく。
- ・ 子どもの帰りが遅いときは、すぐに確認する。

□子どもだけで遊ばせない。

- ・ 子どもの遊んでいるところを見まもる。
- ・ 子どもの遊び友達の保護者間で相互に連絡を取り合う。
- ・ 自宅周辺の「子ども 110 番の家」を子ども達と一緒に確認する。

□子ども連れの不審な人物を見かけたら、「一声」かけて確かめる。

- ・ 不審に感じたら、まず一声かける。
- ・ ご近所の人と連携して「人相」「着衣」などをメモしておく。

□万が一、子どもが連れ去られた場合は、すぐ 110 番。

- ・ 車などで、連れ去られそうになっているのを見かけたら、大声で近くの人に知らせる。
- ・ 近くの人と連携して「車の色」「ナンバー」「人相」「着衣」などをメモしてすぐに 110 番する。
- ・ 「子どもの様子をうかがう」「自動車内から子どもに話しかけている」など不審な人物を見たら、110 番または最寄りの警察へ通報する。

☆ご家庭と地域が一体となった取り組みが連れ去り防止の大きな力となります。
地域ぐるみで、お互いのお子さまを相互に見守りましょう。



ふるさと写真館

写真協力 社会教育視聴覚協議会



「大平公園の水車」

古田 定男（港町）



「夕ぐれ」

森滝 肇（宮嶋）

国体 ボート競技 優勝

川辺漕艇場



女子ダブルスカルで、インターハイに続き国体でも優勝した梶野真美選手（左）、佐藤花美選手（右）ペア（八百津高等学校）

会場では八百津せんべいや、栗さんとなを販売しました。
（栗さんとなは5色食べ比べセットを限定で販売）



準優勝

男子舵手付きクォドルプルに出場した坂本大寿選手（右）（八百津高等学校）

「ちょっとメール」の登録はこちらへ

下記メールアドレスにメールを送信してください。

ent@chat.yaotsu.jp

詳しくは、総務課 情報政策係 までお問い合わせください。

（QRコードも使用することができます。）

docomo



au・SoftBank



八百津町役場

平成24年10月20日発行

☎505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津3903-2

☎0574-43-2111 ☎0574-43-0969

ホームページ <http://www.town.yaotsu.lg.jp> メール yaotsu@town.yaotsu.lg.jp



環境に優しい植物インキと
100%再生紙を使用しています